

◎東郷元帥記念公園改修工事の工期延伸について

【東郷元帥記念公園改修工事 これまでの経過及び延伸理由】

東郷元帥記念公園の改修整備は、平成27年度に整備検討協議会を設置し、協議会での検討を経て、平成29年10月に工事着工しました。

工事施工中の平成30年2月に、基準値を超える鉛が検出され、東京都との協議、専門家からの意見聴取などを行い、同年7月に公園を閉鎖し、土壌の詳細調査を実施しました。

土壌調査の結果、71調査地点のうち36地点から基準を上回る「鉛」が検出されました。また、調査により安全が確認された上・中段の一部を平成31年3月に開放しました。

その後、樹木の詳細調査を実施し、土壌の処理方法や樹木の取扱いについて検討しており、地元の関係者からなる検討協議会において、意見を伺いながら進めています。

下段部の工事完了に伴い、令和4年4月1日より下段部を開放し、上中段部を閉鎖し上中段の工事に着手いたしました。

上中段部の工事を進める中で、九段小学校との境にある土留めの沈下及び劣化が確認できたことによる擁壁工事の追加、上中段部の樹木に対する住民要望があり調整を行った結果、

令和6年3月31日の完成予定が令和8年3月31日に延伸することとなりました。延伸に伴い東郷坂横に一時的に仮設通路の設置及び上段部の先行開放を検討しております。

